

## みやざき国際ストリート音楽祭 2011 事業報告書

### 概 要

事業名	みやざき国際ストリート音楽祭 2011
開催日時	平成23年4月29日（金・祝） 13時～18時30分（交通規制12時30分～19時30分）
主催	みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
共催	宮崎県・宮崎市・（財）宮崎県立芸術劇場
協賛	別添チラシ特別協賛欄参照
開催場所	宮崎市橋通り及びその周辺
4月29日 （金・祝） 実施内容	<p>会 場：デパート前交差点、メリージュ通り交差点、お菓子の日高前交差点、楠並木通り交差点、四季ふれあいモール、カリーノ前Tテラス、みやざきアートセンター1F 太陽の広場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳永二男&amp;三浦文彰ヴァイオリンコンサート</li> <li>○ 山下洋輔 SOLO&amp;MORE</li> <li>○ 公募によるアマチュア演奏家のコンサート</li> <li>○ 「スペシャルゲストによるコンサート」の開催</li> <li>○ 県内の中学・高校・社会人吹奏楽部・団体によるコンサート</li> <li>○ 県外の吹奏楽団体によるコンサート</li> <li>○ 開催セレモニー&amp;パレード</li> <li>○ 協賛企業によるPRブースの設置</li> <li>○ 地元大学生合同チームによる東北大震災応援ブースの設置</li> <li>○ ボランティアによる花の植栽事業（音楽祭の事前に実施）</li> </ul>

## プログラム

4月29日

今年も昨年と同じく晴天時、雨天時でプログラムを組み予備日を設けずに実施した。迎えた当日は晴天となったため、宮崎市中心市街地、橘通1丁目交差点からデパート前交差点を交通封鎖し、みやざき国際ストリート音楽祭2011を開催した。

当日は交通規制開始直後の12:30分過ぎより、県庁前交差点を、大牟田高校吹奏楽部、大宮中学校吹奏楽部、東大宮中学校吹奏楽部の北進パレードがスタート。

13:00よりオープニングセレモニーを前に、3月11日に起こった東日本大震災の被災者への追悼の意を込め、チェロ奏者吉川よしひろさんの伴奏と共に3分間の黙祷を実施した。そして、挨拶を実行委員長の日高 晃、共催団体として宮崎県知事 河野 俊嗣氏、宮崎市長 戸敷 正氏、財団法人宮崎県立芸術劇場 理事長 青木 賢児氏が行った。その後宮崎国際音楽祭・総合プロデューサー徳永 二男氏、みやざき2011花の女王 吉田 真依子氏を交えて鏡割りを行った。

その後、大牟田高校吹奏楽部、大宮中学校吹奏楽部、東大宮中学校吹奏楽部によるオープニングパレードを行った後、各ステージの演奏が始まった。

今回よりみやざきアートセンター1F太陽の広場を、「Gステージ」として例年の6ステージに新たに加え、計7つの特設ステージでクラシック、ジャズ、ロック、吹奏楽など様々なジャンルの音楽が演奏された。特に、メインステージのひとつとなるデパート前交差点では、県立芸術劇場の事業である第16回国際音楽祭よりスペシャルプログラムとして『徳永二男&三浦文彰ヴァイオリンコンサート』の演奏を行い、多くの市民がステージを取り囲んだ。

## 経過説明

<p>実行委員会メンバーの選定</p>	<p>(1) 本事業を企画、運営するにあたり、これまでの実行委員を中心に宮崎市中心市街地の各商店街振興組合、宮崎商工会議所、ボランティア、企業、行政関係者等に広く参加を呼びかけた。平成22年11月17日に「みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会」を開催した。その中で開催日の検討が話し合われ、例年、5月の連休終盤の5月5日に行っているが、集客上の観点や、メディキット県民文化ホールで行われる「第16回宮崎国際音楽祭」の開催日も考慮し、4月29日へ変更することが話し合われ、承認された。また、役員には前年度ストリート音楽祭実行委員長である、日高本店の日高晃を全員一致で実行委員会の代表として選出。財務部部长にはカーリーノ宮崎の徳丸賢治、企画部部长兼運営部部长に松田慎介、事業事務局としてNPO法人 宮崎文化本舗・会計事務局として宮崎商店街振興組合が選任された。その後計10回の実行委員会を開催し、事業の企画・運営について協議した。</p>
<p>製作物等</p>	<p>実行委員会で企画するため、実行委員会に登録しているメンバーに、実行委員会で協議のもと依頼することになった。「オールステージプロ」に音響を、印刷物の制作には「(株)宮日広告」「(有)はにわ広告社」に依頼した。「(有)はにわ広告社」にはステージパネルも依頼している。</p>
<p>後援・協賛の申請</p>	<p>実行委員長名で、関係各位を訪問し、主旨を説明、申請書及び協賛依頼書を提出した。</p>

広報活動

<p>マスメディア関係</p>	<p>①株式会社UMKテレビ宮崎が特別協賛として、自社枠の大量のフリー・スポットを放映。また様々な自社番組での告知活動を行った</p> <p>②宮日新聞にストリート音楽祭のチラシを14万6千部の折り込み。宮崎市、宮崎郡、西都、児湯エリアに配布を行った。</p> <p>③月刊情報タウンみやざき、生活文化情報誌パームス、その他の報道機関での事前告知を実施。</p>
<p>広報誌</p>	<p>①(財)宮崎県立芸術劇場の「第15回宮崎国際音楽祭」の広報の枠の中で、「クレッシェンド」等の印刷物、その他の媒体で告知活動を行った。</p> <p>②宮崎市の広報誌にて告知活動を行った。</p> <p>③福岡県・南九州地域5000ヶ所で配布されているフリーペーパー「みちくさ」に広告を掲載し、告知活動を行った。</p>
<p>ポスター</p>	<p>ポスターを400枚制作。</p> <p>①宮崎市中心市街地の各商店街で掲示。</p> <p>②宮崎県及び宮崎市の公共施設で掲示。</p> <p>③宮崎市教育委員会の協力で、宮崎市内の小中学校に配布。</p> <p>④実行委員が所属する団体のネットワークで配布・掲示を行った</p>
<p>告知チラシ</p>	<p>事前告知チラシ50,000部を制作</p> <p>①宮崎市中心市街地の各商店街で配布。</p> <p>②宮崎県及び宮崎市の公共施設で配布。</p> <p>③宮崎市・宮崎郡・児湯郡・東諸県郡のエリアに、約146,000部の新聞折り込みチラシを配布。</p> <p>④宮崎市教育委員会の協力で、宮崎市内の小中学校を通じての全児童・生徒の家庭に約35,000枚を配布。</p> <p>⑤実行委員が所属する団体のネットワークで配布・掲示を行った。</p>

## 事業の成果

参加者数	<p>(約 50,000 人)</p> <p>今回は天候に恵まれたことにより、宮崎市中心市街地、橘通 1 丁目交差点からデパート前交差点を交通封鎖し、「みやざき国際ストリート音楽祭」を屋外にて行うことができ、たくさんの市民に様々なジャンルの音楽を楽しんでいただき中心市街地の活性化にも少なからず寄与することができた。</p>
開催の意義	<p>本年度は、2011年3月11日に関東・東北地方を襲った東日本大震災の影響や放射能漏れの影響により、開催中止の検討もされた。しかし、国側の渡航禁止命令などによる海外アーティストの出演者の変更を余儀なくされたものの、実行委員長の「こんな時こそ西日本から元気を発信するべきだ」との熱意の下、天候にも恵まれ、予定通り4月29日に開催することができた。また、実行委員会では、市民・行政・商店街・NPOなどがネットワークを作り、それぞれの能力を生かして一つのイベントを作り上げ、次につながるノウハウづくりや、交流を行った。</p> <p>また、イベント当日には昨年同様約250名の方たちにボランティアとして関わっていただき、当日の運営が非常にスムーズに進んだ。その多くがボランティア活動初参加であり、そういった方々の市民活動を始めるきっかけを作ることができたことや、250名を超える市民がこのイベントの実現へご協力頂いた実績などから、これらが市民イベントとして「みやざき国際ストリート音楽祭」が認識されてきた結果だと考えると、年々市民にとっても非常に意義を持ったイベントへ発展させることができたと言えるのではないだろうか。</p> <p>また、今大会では東北大震災の被災地を応援しようという思いの下、地元大学生合同チームによる応援メッセージブースが設けられ、当日参加者らが被災地への思いを書き認めたメッセージボードは、平成23年5月10日に大学生らの手により、被災地へ届けられた。</p> <p>今年度で開催6回目を迎えることができたストリート音楽祭であるが、市民がより気軽に楽しく参加できる新たな企画を盛り込み、来年以降もストリート音楽祭を継続して行い、たくさんの方たちにご来場、ご参加頂き、かつ喜んでいただくことが中心市街地の活性化、ひいては宮崎市の活力となると考える。</p>

2011みやざき国際ストリート音楽祭決算書

収入の部			支出の部			
項目	予算額	摘要	項目	2011年決算額	決算内訳	摘要
協賛金	5,100,000	企業・個人	演道家謝金	2,715,055	2,715,055	出演者謝金(交通費)
補助金	3,000,000	宮崎市	交通費	43,280	43,280	29人乗りバス 吹奏楽送迎
	2,700,000	芸術文化振興基金	MC謝金	222,219	222,219	MC(源泉税込み)
雑収入	25	預金利息	舞台監督謝金	100,000	100,000	
			印刷費	10,500	10,500	楽譜コピー代など
			消耗品費	41,235	41,235	インクトナー・コピー用紙
			設営費	1,605,450	983,430	テント・いす等
					443,520	山下洋輔ステージ設営
					178,500	杉ステージ借料・搬入・搬出経費
			看板等設営費	924,000	924,000	ステージ看板・案内看板
			賃借料	1,411,734	913,500	音響設備関係
					197,400	Kスタジオ/リハーサル室・楽器レンタル
					35,000	スタジオ使用料
					265,834	発電機
			広告宣伝費	1,822,800	1,499,400	交通規制案内・新聞広告・等
					323,400	告知ポスター・チラシ
			交通規制対策費	1,218,761	361,410	臨時警備費
					189,000	交通規制看板作成・設置
					171,570	スコッチコーン・矢印板等
					451,500	構通全体放送配線・設備費
					45,281	発電機
			保険料	23,640	23,640	傷害保険
			雑費	72,009	72,009	演者お弁当(お茶代)ゴミ袋、軍手等
			租税公課	7,600	7,600	道路使用許可申請収入証紙
			著作権使用料	24,018	24,018	JASRAC著作権使用料
			Tシャツ	173,250	173,250	スタッフ・ボランティア用Tシャツ確定
			カンパッチ	43,680	43,680	カンパッチ製作費用
			花関係経費	100,000	100,000	コサージュ・ステージ花
			郵送・振込み手数料	12,940	12,940	郵送・振込み手数料
			ピアノ	136,500	136,500	ピアノの移動と調律の代金
			事務局経費	91,354	91,354	
合計	10,800,025		合計	10,800,025	10,800,025	